

令和 3 (2021)年度 基盤研究 (S) 審査結果の所見

研究課題名	2次元性を基盤とするソフトマテリアルサイエンスの開拓
研究代表者	福島 孝典 (東京工業大学・科学技術創成研究院・教授) ※令和 3 (2021)年 7 月末現在
研究期間	令和 3 (2021)年度～令和 7 (2025)年度
科学研究費委員会審査・評価 第二部会における所見	<p>【課題の概要】</p> <p>本研究は、トリプチセンユニットを足場とすることで密集した層状構造体を基板上に作製し、様々なタイプの2次元有機構造体、さらには3次元構造へと拡張することで、特異的な物性発現を目指した提案である。</p> <p>応募者がこれまで培ってきた技術的手法・設計を通じて、2次元有機物質科学のフロンティアを拓くことを目指す。</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/> <p>【学術的意義、期待される研究成果等】</p> <p>π電子系ユニットの2次元集積化や、動的・刺激応答性材料の創出、競争的集団運動性を示す多層膜の創製などを可能にする独自性の高い研究が推進できる。</p> <p>本研究が目指す有機分子・高分子ならではの特性を活かした機能探究は、学術的重要性と社会的なインパクトが高く、科学技術への幅広い波及効果が期待される。</p>